

人生を拓いてくれた「珠玉の言葉」1972年

1972.8.24 (出典不明)

- ・ 現在の学校教育への不信
- ・ 今の生徒は受験のため以外のもの、たとえば精神的なもの、文化的なものはもう学校に期待しない。だから彼らの心と結びつこうと思えばアジトの喫茶店まで出かなくては・・・」
- ・ 日本人の心は退廃している。戦後、特に年上の世代に精神的支柱が無くなり、それが教育に反映し、利己的な奴ばかり生まれて来た。その為に、物質ばかりを追求し、精神なき肉体が生存する破目に落ちいった。悲しいじゃないか。
- ・ 自動車の人間に対する優位の否定
- ・ 道路 - 歩道 = 車道
- ・ 助っ人としての登場は、自治体が野党かあるいは市民集団か